

『乙種 4 類 危険物取扱者試験 平成 29 年版』 に関するお詫びと訂正のご案内

『乙種 4 類 危険物取扱者試験 平成 29 年版』の内容について誤りがありましたことを、心よりお詫び申し上げます。以下の通り訂正致しますので、お手持ちの本書に加筆訂正をお願い致します。

ご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。

よろしくお願ひ申し上げます。

初 版

P60 〔問 1〕	誤	〔問 1〕 危険物の数量に関係なく、定期点検が義務づけられているのは、①地下タンク貯蔵所、②移動タンク貯蔵所、③地下タンクを有する製造所、④地下タンクを有する給油取扱所、⑤移送取扱所である。
	正	〔問 1〕 危険物の数量に関係なく、定期点検が義務づけられているのは、①地下タンク貯蔵所、②移動タンク貯蔵所、③地下タンクを有する製造所、④地下タンクを有する給油取扱所、⑤移送取扱所、⑥地下タンクを有する一般取扱所である。
P60 〔問 2〕	誤	〔問 2〕 定期点検が義務づけられているのは、①製造所（指定数量 10 倍以上及び地下タンクを有するもの）、②屋内貯蔵所（指定数量 150 倍以上）、③屋外タンク貯蔵所（指定数量 200 倍以上）、④屋外貯蔵所（指定数量 100 倍以上）、⑤地下タンク貯蔵所、⑥移動タンク貯蔵所、⑦給油取扱所（地下タンクを有するもの）、⑧移送取扱所（地下タンクを有するもの）、⑨移送取扱所、⑩一般取扱所（指定数量 10 倍以上及び地下タンクを有するもの）
	正	〔問 2〕 定期点検が義務づけられているのは、①製造所（指定数量 10 倍以上及び地下タンクを有するもの）、②屋内貯蔵所（指定数量 150 倍以上）、③屋外タンク貯蔵所（指定数量 200 倍以上）、④屋外貯蔵所（指定数量 100 倍以上）、⑤地下タンク貯蔵所、⑥移動タンク貯蔵所、⑦給油取扱所（地下タンクを有するもの）、 ⑧移送取扱所（地下タンクを有するもの） 、⑧移送取扱所、⑨一般取扱所（指定数量 10 倍以上及び地下タンクを有するもの）
P60 〔問 4〕	誤	〔問 4〕 2. これらタンク及び地下埋設配管の漏れの点検は、点検の方法に関し知識及び技能を有する者が実施しなければならない。この場合、知識及び技能を有する者は、①点検を実施する危険物取扱者または危険物施設保安員、②危険物取扱者の立会いを受けて点検を実施する者、のいずれかでなければならない。
	正	〔問 4〕 2. これらタンク及び地下埋設配管の漏れの点検は、点検の方法に関し知識及び技能を有する者が実施しなければならない。ここでいう「知識及び技能を有する者」とは、定期点検技能者講習を修了した点検従事者のことをいう。

P69 〔問4〕 〔問5〕	誤	〔問4〕 1. 屋内貯蔵所は、耐火構造で造られていても保有空地が必要であり、指定数量の倍数に応じて必要な保有空地が定められている。 2. 屋外に設けられた簡易タンク貯蔵所の場合、保有空地はタンク周囲に1m必要となる。 3. 屋外貯蔵所は、指定数量の倍数に応じて必要な保有空地が定められている。 4. 屋外タンク貯蔵所は、指定数量の倍数が4,000以下までは指定数量の倍数によって必要な保有空地が異なる。 5. 移動タンク貯蔵所は、屋外に常置する場合でも保有空地は必要ない。 〔問5〕 5. 屋内貯蔵所は、指定数量の倍数に応じた保有空地が必要である。
	正	〔問4〕 5. 屋内貯蔵所は、指定数量の倍数に応じた保有空地が必要である。 〔問5〕 1. 屋内貯蔵所は、耐火構造で造られていても保有空地が必要であり、指定数量の倍数に応じて必要な保有空地が定められている。 2. 屋外に設けられた簡易タンク貯蔵所の場合、保有空地はタンク周囲に1m必要となる。 3. 屋外貯蔵所は、指定数量の倍数に応じて必要な保有空地が定められている。 4. 屋外タンク貯蔵所は、指定数量の倍数が4,000以下までは指定数量の倍数によって必要な保有空地が異なる。 5. 移動タンク貯蔵所は、屋外に常置する場合でも保有空地は必要ない。

P77	誤	◎屋外貯蔵タンクには、容量に関係なくタンク冷却用散水設備を設けること。ただし、引火点が70℃以上の危険物を貯蔵し、又は取り扱う屋外貯蔵タンクにあっては、延焼防止上有効な放水銃等を設けること。 ※散水設備とは、タンクの上部に取り付けられた小流量のノズルから水を放水する設備で、夏季に危険物の温度が上昇するのを防止する目的で設置される。
	正	◎屋外貯蔵タンクには、容量に関係なくタンク冷却用散水設備を設けること。ただし、引火点が70℃以上の危険物を貯蔵し、又は取り扱う屋外貯蔵タンクにあっては、延焼防止上有効な放水銃等を設けること。 (※一部市町村で基準等として適用) ※散水設備とは、タンクの上部に取り付けられた小流量のノズルから水を放水する設備で、夏季に危険物の温度が上昇するのを防止する目的で設置される。

P101 〔問2〕	誤	〔問2〕 2. 「20. 保安距離」63P参照。給油取扱所に保安距離の規定はない。 4. 「33. 標識・掲示板」108P参照。
	正	〔問2〕 2. 「20. 保安距離」63P参照。給油取扱所に保安距離の規定はない。 4. 「21. 保有空地」66P参照。

P119 〔問3〕	誤	〔問3〕 4. 屋内貯蔵所において危険物を貯蔵する場合、高さ3mを超えて容器を積み重ねないこと。ただし、第3石油類、第4石油類及び動植物油類を収納する容器のみを積み重ねる場合にあつては、4mを超えて積み重ねないこと。
	正	〔問3〕 4. 屋外貯蔵所 において危険物を貯蔵する場合、高さ3mを超えて容器を積み重ねないこと。ただし、第3石油類、第4石油類及び動植物油類を収納する容器のみを積み重ねる場合にあつては、4mを超えて積み重ねないこと。

P170 〔問3〕	誤	〔問3〕 5. 電動機とは、電気エネルギーを力学的エネルギーに変換するもので、単にモーターとも呼ばれる。直流を入力とする直流電動機、交流を入力とする交流電動機などがある。
	正	〔問3〕 5. 電動機とは、電気エネルギーを力学的エネルギーに変換するもので、単にモーターとも呼ばれる。直流を入力とする直流電動機、交流を入力とする交流電動機などがある。 直流電動機は回転とともに電磁石の磁極が変化し、その際、電流の供給接点も切り替わる。この供給接点が高速で切り替わるとき、電気火花が発生し、これが爆発の点火源となる場合がある。

P202 〔問7〕	誤	〔問7〕 2. 液体と液体の境界面で発生する静電気が、液体とかくはん棒の間で発生する静電気により相殺されることはない。粒子の電気的な極性が片寄ることで、静電気が発生する。
	正	〔問7〕 2. 液体と液体の境界面で発生する静電気が、液体と かくはん槽 の間で発生する静電気により相殺されることはない。粒子の電気的な極性が片寄ることで、静電気が発生する。

P216 ▶正解	誤	【問3】 5
	正	【問3】 3

P233 【問4】	誤	<input type="checkbox"/> 1. 水蒸気と二酸化炭素 2. 二酸化炭素と二硫化硫黄 <input type="checkbox"/> 3. 二硫化硫黄と水蒸気 4. 一酸化炭素と二硫化硫黄 <input type="checkbox"/> 5. 一酸化炭素と二酸化炭素
	正	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 水蒸気と二酸化炭素 2. 二酸化炭素と 二酸化硫黄 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 二酸化硫黄 と水蒸気 4. 一酸化炭素と 二酸化硫黄 <input type="checkbox"/> 5. 一酸化炭素と二酸化炭素

P236 【問6】	誤	〔問6〕 完全燃焼させると、酸素を消費していずれも二酸化炭素と水に変化する。 (略) 5. CH_3COOH (酢酸) + $\text{O}_2 \rightarrow 2\text{H}_2\text{O} + 2\text{CO}_2 \cdots$ 酸素量 1 mol
	正	〔問6〕 完全燃焼させると、酸素を消費していずれも二酸化炭素と水に変化する。 (略) 5. CH_3COOH (酢酸) + 2O_2 $\rightarrow 2\text{H}_2\text{O} + 2\text{CO}_2 \cdots$ 酸素量 2 mol

P275 【問2】	誤	<input checked="" type="checkbox"/> 1. AとC <input type="checkbox"/> 2. AとD <input type="checkbox"/> 3. BとC <input type="checkbox"/> 4. BとD <input type="checkbox"/> 5. CとE	正	<input checked="" type="checkbox"/> 1. AとC <input type="checkbox"/> 2. AとD <input type="checkbox"/> 3. BとC <input type="checkbox"/> 4. BとD <input checked="" type="checkbox"/> 5. CとD
--------------	---	--	---	--

P316 【問13】	誤	〔問13〕 引火点⇒ アセトン…- 20℃、軽油…45℃、灯油…40℃、 ジエチルエーテル…- 45℃、ギヤー油…170℃以上
	正	〔問13〕 引火点⇒ アセトン…- 20℃、軽油…45℃、灯油…40℃、 ジエチルエーテル…- 45℃、ギヤー油… 200℃ 以上

P327 【問13】 ▶正解	誤	〔問13〕 2. 水、エーテル、エタノールなどのアルコールによく溶ける。 【問13】 2
	正	〔問13〕 5. アクリル酸の重合熱は大きく、発火・爆発のおそれがある。 【問13】 5

P333 【問3】	誤	3. 熱処理油を用いた焼き入れ作業では、灼熱した金属を素早く地中に埋設しないと発火のおそれがある。
	正	3. 熱処理油を用いた焼き入れ作業では、灼熱した金属を素早く 油中に埋没 しないと発火のおそれがある。

P60 〔問 1〕	誤	〔問 1〕 危険物の数量に関係なく、定期点検が義務づけられているのは、①地下タンク貯蔵所、②移動タンク貯蔵所、③地下タンクを有する製造所、④地下タンクを有する給油取扱所、⑤移送取扱所である。
	正	〔問 1〕 危険物の数量に関係なく、定期点検が義務づけられているのは、①地下タンク貯蔵所、②移動タンク貯蔵所、③地下タンクを有する製造所、④地下タンクを有する給油取扱所、⑤移送取扱所、⑥地下タンクを有する一般取扱所である。
P60 〔問 4〕	誤	〔問 4〕 2. これらタンク及び地下埋設配管の漏れの点検は、点検の方法に関し知識及び技能を有する者が実施しなければならない。この場合、知識及び技能を有する者は、①点検を実施する危険物取扱者または危険物施設保安員、②危険物取扱者の立会いを受けて点検を実施する者、のいずれかでなければならない。
	正	〔問 4〕 2. これらタンク及び地下埋設配管の漏れの点検は、点検の方法に関し知識及び技能を有する者が実施しなければならない。ここでいう「知識及び技能を有する者」とは、定期点検技能者講習を修了した点検従事者のことをいう。

P77	誤	◎屋外貯蔵タンクには、容量に関係なくタンク冷却用散水設備を設けること。ただし、引火点が 70℃ 以上の危険物を貯蔵し、又は取り扱う屋外貯蔵タンクにあっては、延焼防止上有効な放水銃等を設けること。 ※散水設備とは、タンクの上部に取り付けられた小流量のノズルから水を放水する設備で、夏季に危険物の温度が上昇するのを防止する目的で設置される。
	正	◎屋外貯蔵タンクには、容量に関係なくタンク冷却用散水設備を設けること。ただし、引火点が 70℃ 以上の危険物を貯蔵し、又は取り扱う屋外貯蔵タンクにあっては、延焼防止上有効な放水銃等を設けること。 (※一部市町村で基準等として適用) ※散水設備とは、タンクの上部に取り付けられた小流量のノズルから水を放水する設備で、夏季に危険物の温度が上昇するのを防止する目的で設置される。

P236 〔問 6〕	誤	〔問 6〕 完全燃焼させると、酸素を消費していずれも二酸化炭素と水に変化する。 (略) 5. CH_3COOH (酢酸) + $\text{O}_2 \rightarrow 2\text{H}_2\text{O} + 2\text{CO}_2 \cdots$ 酸素量 1 mol
	正	〔問 6〕 完全燃焼させると、酸素を消費していずれも二酸化炭素と水に変化する。 (略) 5. CH_3COOH (酢酸) + 2O_2 $\rightarrow 2\text{H}_2\text{O} + 2\text{CO}_2 \cdots$ 酸素量 2 mol

P275 〔問 2〕	誤	<input checked="" type="checkbox"/> 1. A と C 2. A と D 3. B と C 4. B と D 5. C と E	正	<input checked="" type="checkbox"/> 1. A と C 2. A と D 3. B と C 4. B と D 5. C と D
---------------	---	--	---	---

P327 〔問 13〕 ▶正解	誤	〔問 13〕 2. 水、エーテル、エタノールなどのアルコールによく溶ける。 【問 13】 2
	正	〔問 13〕 5. アクリル酸の重合熱は大きく、発火・爆発のおそれがある。 【問 13】 5

P60 【問1】	誤	〔問1〕 危険物の数量に関係なく、定期点検が義務づけられているのは、①地下タンク貯蔵所、②移動タンク貯蔵所、③地下タンクを有する製造所、④地下タンクを有する給油取扱所、⑤移送取扱所である。
	正	〔問1〕 危険物の数量に関係なく、定期点検が義務づけられているのは、①地下タンク貯蔵所、②移動タンク貯蔵所、③地下タンクを有する製造所、④地下タンクを有する給油取扱所、⑤移送取扱所、⑥地下タンクを有する一般取扱所である。

P275 【問2】	誤	<input checked="" type="checkbox"/> 1. AとC 2. AとD 3. BとC 4. BとD 5. CとE	正	<input checked="" type="checkbox"/> 1. AとC 2. AとD 3. BとC 4. BとD 5. CとD
--------------	---	--	---	--